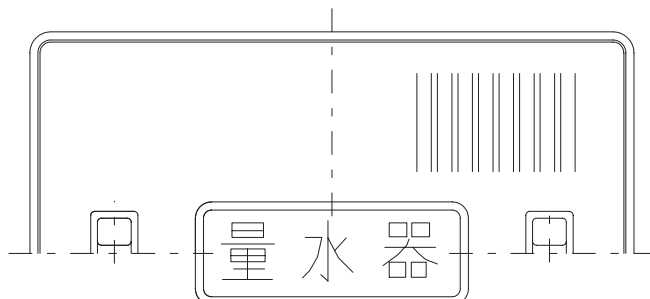


JCW105 量水器柵ふた



車が通過する箇所には設置しないで下さい。

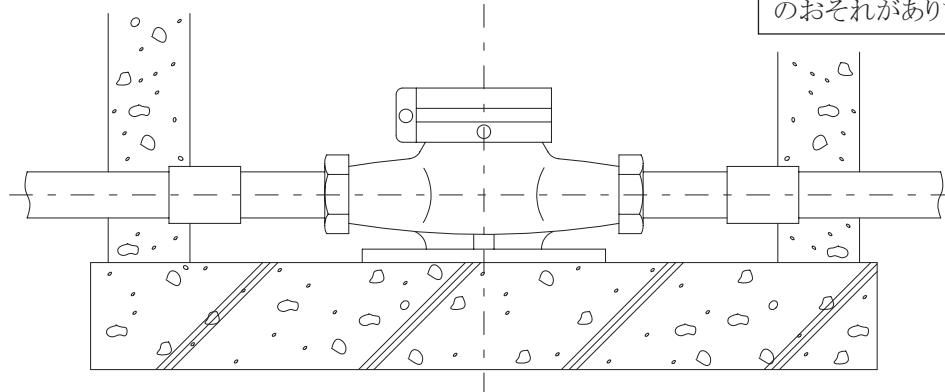


柵の中に砂、小石等が入ると、
ガタツキやふたの飛び出しの
原因となります。
定期的に清掃して下さい。

傾斜地でのご使用をお控え
下さい。
設計通りの安全荷重が確保
されないことがあります。

柵の上面と床の仕上げ面は、
同じ高さになるように施工して
下さい。
つまずいてケガをするおそれ
があります。

コンクリートで柵全体を受ける
状態に施工して下さい。
柵の破損により事故及びケガ
のおそれがあります。



施工例:MB-1